

実践記録

156

シリーズ

青少年活動事業「ワクワク探検隊」

糸魚川市教育委員会 生涯学習課 主事 横澤 亮

1 事業のねらい

糸魚川市では、子ども達の「地域の豊かさ」に感謝する心を育むため、地元の自然や文化、人材に接する体験活動の「ワクワク探検隊」を年3回実施しています。

また、昨年度、「糸魚川ジオパーク」が世界ジオパークネットワークに日本で初めて認定されたことから、「ワクワク探検隊」でも市内に24か所あるジオサイトを生かした活動を進めています。

2 こんな活動をしました！

平成22年度は「ふるさと体験パート3～糸魚川の食を探ろう！～」をテーマに、次の活動を行いました。

(1)第1回ワクワク探検隊 ～海！～

日時：6月26日(土)

内容：魚さばき、浜汁・魚ハンバーグ調理、
親不知旧道散策、自然史博物館見学

第1回目は、地元の漁協から協力をいただき、魚さばき体験をしました。子どもにとっては、魚に触れること自体が珍しく、大騒ぎです。自分で作った料理はとておいしいうで、魚嫌いの子どもも残さずに食べていました。

また、午後からは、親不知ジオサイトや博物館を見学し、糸魚川についての知識を深めました。



(2)第2回ワクワク探検隊 ～うどんづくりに挑戦！～

日時：10月16日(土)

内容：うどん作り、オリエンテーリング

第2回目は、西能生地区公民館を会場に、手打ちうどんに挑戦しました。うどん打ちは意外と簡単で、なおかつ楽しい作業です。子ども達も大喜びでした。また、うどんの出来栄は予想以上で、みんなでお腹いっぱいいただきました。

食後は会場を外に移し、オリエンテーリングをし

て、公民館周辺の地域の探検です。1等を目指して走り回り、良い腹ごなしになりました。



(3)第3回ワクワク探検隊 ～糸魚川“冬の食遊”～

日時：2月5日(土)

内容：雪遊び、餅つき体験、キャンドルづくり

第3回目は、雪深い根知地区で餅つきをしました。つき立ての餅は、雑煮でも、きな粉で食べてもおいしく、みんなが「我先に！」とおかわりをしていました。

また、午後からは使用済み油を使ったエコキャンドルを作りました。ここで作ったキャンドルは、後日行われた地元イベントの「根知谷にきらめくキャンドルロード」に出品し、会場を明るく灯しました。



3 成果と今後の活動について

事業後のアンケートでは「楽しい体験ができたし、友達がたくさんできた。糸魚川のことも知ることができた。」などの感想が寄せられました。

また、参加者の保護者からも「子どもが中学へ進学した際、ワクワク探検隊で知り合った人が同じクラスにいて、友達づくりがスムーズにできたようです。」という声があり、学区を越えた交流の成果が表れています。

今後も、子ども達がまだ知らない“ふるさと糸魚川”を探検し、地域に親しんでいけるような事業を展開していきたいです。